

会議の名称	令和 6 年度 第 1 回名取市地域公共交通会議
開催日時	令和 7 年 1 月 17 日（金）午前 10 時 30 分から午前 11 時 35 分
開催場所	名取市役所 6 階第 2 会議室
出席委員	鈴木委員、田村委員、桃野委員、今野委員（代理）、川内委員（代理）、 太田委員、田端委員、高橋委員、山川委員、関澤委員、佐々木委員、 岩渕委員、我妻委員、桜井委員、小平委員、安倍委員、村上委員、 齋藤委員、徳永委員、大浦委員、佐藤委員 （委員 28 名中 21 名出席）

1. 開会

司会より、協議に入る前に、今年度より委員になった方への委嘱状の配布について案内。

名取市地域公共交通会議設置要綱第 6 条第 3 項の規定及び名取市審議会等の会議の公開に関する要綱により公開と定めているため、本会議も公開となるが、本日の傍聴者はなしとなっている旨報告。会議の記録方法については要点筆記とし、発言者を特定しないことにする旨説明。

2. 会長挨拶 副市長 我 妻 諭

3. 報告事項

（1） なとりん号運行実績について（R5. 10. 1～R6. 9. 30）

- ・事務局より、配布している資料に基づき説明。
- ・議長が質疑等を求め、各委員から次のような質疑・意見等があった。

委 員：なとりん号の路線を変更した箇所について、この変更部分が上手く機能しているのかについても見ておく必要があると思う。前年同時期で 1.4 倍の乗客数になった路線がある一方、特に変更していない路線についても乗車数の増加が見られるため、要因についても分析・検討すべきと思う。

なとりんくるについては、まだ市民に浸透していない部分が見られると思う。登録した人の半分以上は未使用、2 回以上でリピートとしているが、往復分があるので、3 回分とすると 50 % 台に低下するので、周知等の検討が必要かと思う。

事務局：いただいた意見は今後の参考とさせていただきます。

（2） なとりんくる 乗合率・稼働率・乗合運行率の定義および実績について

- ・事務局より、配布している資料に基づき説明。
- ・議長が質疑等を求め、各委員から次のような質疑・意見等があった。

委 員：稼働率・乗り合い率について、乗合率と乗合運行率が似た概念になっている。

あまり多くの数字を使いすぎてもわからなくなってしまうので、利用者側にとって、管理者側にとって、などいくつかの指標を並べてみるべき。

事務局：いただいた意見は今後の参考とさせていただきます。

委員：稼働率・乗合率の検討をしてもらったことは、良かったと思う。ただ、この他に運賃設定についても検討してほしい。持続可能な運賃設定をするために、利用者と市の負担についても今後は検討をお願いしたい。

事務局：現在、燃料費や人件費が高騰しているが、運賃の適正性については稼働率・収支率などを見ながら、来年度以降改めて検討していきたい。

委員：稼働率・乗合率について、タクシーの場合稼働率が30～40%程度になると、ほぼずっと稼働している状況です。なとりんくるの稼働率を見ると、タクシー事業者の感覚からすると、すごく忙しいと思う。

事務局：運行事業者の大新東様から、ひっきりなしに稼働している感覚で運行されているということは伺っていた。今日可能であれば、大新東様から現状についてお話いただければと存じます。なとりんくるの稼働について感覚的なところについて。

委員：おっしゃる通りひっきりなしに運行している感覚はある。現状、お客様の予約乗車時間に間に合うように運行することにいっぱいいっぱいになっている。

4. 協議事項

(1) 令和7年4月1日 なとりん号改正について

- ・事務局より、配布している資料に基づき説明。
- ・議長が質疑等を求め、各委員から次のような質疑・意見等があった。

委員：意見要望に「タクシー事業者と競合するから難しい」とあるが、公費の負担・個人の負担等を見て、地域住民が納得できるような文言を考えてほしいと思う。

事務局：「事業者との兼ね合い」という表現は避ける。運賃に関しては、収支率も悪い。適正なものだとすると、もっと高くするべきであるため下げるということはまず難しい。運賃設定はタクシーと似通る部分があるので、行政側が大きく踏み切るとは考えていない。利用者の観点も考えると倍では済まないことも考えると、収支率を根拠に運賃設定をすることは、なかなか難しい。

委員：「事業者との兼ね合い」という記載については、タクシー事業者全体が反対しているという書きぶりに見えるので、調整してほしい。

事務局：書き方については、別の表現をする。

委員：愛島台のバス停の表現が算用数字に変わっているが、ご記載なのか。

また、愛島台から通学する中学生について、帰りの対応はわかるが朝も対応してくれるのか。

事務局：算用数字の記載は誤りなので、漢数字に修正する。

教育委員会と情報共有は行っている。朝の通学に影響がある場合は、教育委員会で対応するとしているが具体的な方法は未定。

委 員：市民の希望に沿って考えてほしい。なとりんくるについて申し込んで断られた人の人数がわかれば、検討の余地があると思う。

事務局：断り件数について、アプリ上のものは把握できない。電話対応については、運行事業者においてカウント取ってもらっている、1日3件程度。当日予約分については、予約が埋まっているという理由で断っているようだ。乗車日の2日前程度であれば予約できることは分かっているのなるべく早めに予約するように案内している。

会 長：その他ありますでしょうか。では、協議事項については承認されたということで皆様よろしいでしょうか。

委 員：はい。

協議事項について全会一致で承認を得た。

5. その他

事務局：運行経費が上がってきたため、運賃の考え方について、各種割引制度に係る考え方を他自治体の状況も参考にしながら、設定し安定的な運行ができるように次回までに整理する。

6. 閉会

以上